



学びに向かう気持ちを大切に

初秋の季節とはいえ暑い日が続きますが、お変わりはないでしょうか。今年の8月は例年のない短い夏休みとなりました。先生方におかれましては、様々な面で自粛を求められる中、思い切ったりフレッシュという訳にはいかなかったかもしれませんが、張り詰めた空気の中で過ごした前期前半の疲れを癒やす時間が、少しでも持てたことを願うばかりです。

さて、夏季休業期間短縮の主な目的は、臨時休業により削減された授業時間の確保です。少なくなった授業時数の中で、今までと同様の授業を単に進度を上げて実施することは、躓きやすい子どもがますます躓きやすくなるのが心配されます。多くの制約の中で授業を実施することは、子どもたちだけでなく、教師にとっても難しいものだと思います。子どもたちが学びに向かう気持ちを維持できるよう、確保された授業時数を効果的に活用し、各校でのカリキュラム・マネジメントによって、精選を図るなどの学びの重点化をお願いいたします。



パワーアップ講座の開催 — 新学習指導要領における学習評価 —

今年度より小学校で完全実施されている新学習指導要領による学習評価についての希望研修、「パワーアップ講座」を開催いたしました。7月21日（火）～8月12日（木）には、国語、社会、算数、理科、外国語についてそれぞれ2回ずつ、8月25日（火）～27日（木）には、生活、音楽、図工、家庭、体育についてそれぞれ1回ずつ開催しました。希望研修にも関わらず、非常に多くの先生方にご参加いただきました。どの教科においても、熱心にメモを取ったり質問をしたり話し合ったりする先生方の姿が印象的でした。

「指導と評価の一体化」と言われる通り、「その授業や単元で、子どもにどのような力を身に付けさせたいのか（目標）」、「その力が身に付いたことをどのように見取るのか（評価）」、「子どもにその力を身に付けさせるためにどのような指導をするのか（指導）」を具体的に考えることで、新学習指導要領が示す資質・能力を、着実に子どもたちに身に付けさせる授業へ近付きます。

1時間という研修時間でしたが、研修をきっかけに、学習指導要領や学習指導要領解説、研修でお示した資料（「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 等）を再度確認するとともに、参加された先生を中心に、校内で共有してくださるようお願いいたします。



【9月の予定】

市教育研究所主催行事 市関係行事 学校関係行事 その他
 ※ 時間のみ記載の研修会の場所は下野市役所です。

日	月	火	水	木	金	土
		1 「下野市新聞の日」 新聞を楽しむ体験 事業(第1回)	2	3 就学支援委員会 13:00 市教頭研修会 14:00	4 情報教育研究会 14:00、研修会15: 00(祇園小) 養護教諭部会 研修会	5
6	7 	8	9 要請訪問 (薬師寺小)	10 市特別支援学級担 当者研修15:00	11	12
13	14	15 栄養教諭・学校栄養 職員研修会14:00 特別支援教育研究 会(下都賀庁舎) 14:00	16 小中一貫の日 (南河内中学区)	17	18	19 
20	21 敬老の日 	22 秋分の日	23	24 定例教育委員会	25 要請訪問 (吉田東小)	26
27	28 小・中学校外国語研 修授業研究会(吉田 西小)13:40 教育委員学校訪問 (古山小)	29	30 定例校長会 9:00~			

市初任者研修の開催 —人と人がふれ合う大切さ—

新型コロナウイルス感染症防止対策により、これまで多くの研修が延期や中止となってきました。総合教育センターで行われる初任者研修や中堅教諭等資質向上研修などの法定研修も例外ではありません。

これらの影響は、様々な場面で感じられますが、特に大きな影響を受けたのが、今年度教職員の仲間入りをした初任者の皆様です。下野市内の同期でありながら、4月から皆で顔を合わせる機会が持てずに4ヶ月が過ぎてしまいました。

そのような中、8月5日(水)に、市の初任者研修を実施しました。実施内容は次のとおりです。

- (1) 教育長講話「初任者に期待すること」
- (2) 学校教育課長講話「先輩から学ぶ」
- (3) 管理主事講話「教職員の『サービス』と『サービスの厳正』について」
- (4) 事前調査をもとにした研究協議
- (5) ふるさと学習について
- (6) しもつけ風土記の丘資料館見学

初めて一堂に会した初任者の皆様は、互いに工夫していること、困っていることを出し合う中で、一様に安心した表情や多くの笑顔が見られました。コロナ禍で、コミュニケーションを取る機会も場所も制限される毎日ですが、仲間同士がふれ合うことの大切さを改めて感じた研修となりました。

